

第 3 回 定 例 会

教 育 行 政 報 告

令 和 4 年 9 月

北 広 島 市 教 育 委 員 会

令和4年第3回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

1 北海道中学校体育大会について

まず始めに、北海道中学校体育大会についてであります。7月22日から道内各地で開催され、本市からは全ての中学校から9競技に延べ89名の生徒が出場したところであります。

各種目競技において、それぞれが自分の持てる力を最大限に発揮したところであり、体操競技では女子個人1部において東部中学校の丹羽奏さんが2位の好成績を収めて全国大会に出場したところであります。

出場した生徒にとっては、全道・全国レベルの選手達と対戦したり、交流を深めたりするなど、貴重な体験をすることが出来たものと考えているところであります。

2 教職員夏季特別研修について

次に、教職員夏季特別研修についてであります。教職員の資質の向上を目的として、7月25日から7月27日の3日間、北広島市教育研究会との共催による研修会を開催したところであります。

7月25日には、Googleアプリの活用に関する研修会が行われ、市内から約80名の教職員が参加する中、全学校から1人1台端末を活用した授業実践事例の発表と交流が行われたところであります。

このほか、主体的・対話的で深い学びに関する研修、小学校外国語教育や生徒指導に関する研修などが実施されたところであり、参加した教職員の資質向上はもとより、研修の成果が各学校において有効に生かされることを期待しているところであります。

3 適正規模・適正配置検討事業について

次に、適正規模・適正配置検討事業についてありますが、西部中学校区、広葉中学校区、緑陽中学校区を対象に、保護者とは7月に集合形式、8月にはオンライン形式により、また、地域の方とは8月に集合形式により、それぞれ意見交換会を開催し、ご意見をいただいたところであります。

また、北広島市立学校適正配置等審議会につきましては、8月30日に第2回審議会を開催し、本市の特性を踏まえた市立学校の配置について、議論を深めたところであります。

引き続き、保護者や地域と丁寧に議論を積み重ねながら、より良い教育環境づくりに取り組んでまいりたいと考えているところであります。

4 幼保小連携推進事業について

次に、幼保小連携推進事業についてであります。市内の保育所及び認定こども園3施設の協力を得て、小学校・幼稚園・認定子ども園の教員が実際の保育の様子を参観し、情報交流を行う「保育園参観研修」を8月2日、4日、8日の3日間、開催したところであります。

参加した小学校教員からは、保育所における子どもの育ちの姿等を学ぶ貴重な機会になった、また、幼稚園等の教員からは市内における幼児教育施設との横の連携を深める機会になったとの意見をいただいたところであり、成長の連続性に配慮した教育の質の向上につながったものと考えているところであります。

引き続き、幼児教育から小学校教育への学びの連続性や切れ目のない支援の充実に向け、幼児教育施設との一層の連携を深めた取組を進めてまいりたいと考えているところであります。

5 キッズスポーツフェスティバルについて

次に、キッズスポーツフェスティバルについてであります。8月7日に北広島市総合体育館において、北海道日本ハムファイターズとの共催により開催したところであります。

当日は、約700名の参加者のもと、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、ファイターズアカデミーによる野球やダンスのレクチャー、eスポーツの体験会などが行われたところであり、だれもがスポーツに親しむ機会の創出や、スポーツの新領域への挑戦につながったものと考えているところであります。

6 寒地稲作成功150周年記念プレ事業について

次に、寒地稲作成功150周年記念プレ事業についてであります。7月に実施した旧島松駅通所ライトアップ事業において、かつての「行在所神社」の社殿を公開するとともに、9月3日には、まちを好きになる市民大学OB会の協力を得て、旧島松駅通所のほか近郊の駅通所等を巡り、明治開拓期の歴史を学ぶバスツアーを実施したところであります。

また、次年度の150周年に向け、市民有志による記念事業準備委員会や庁内関係部署と連携し、検討を進めているところであります。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。